

わが家の 防災ハンドブック

災害を知る

風水害

地震・津波

備蓄

共助

避難所生活

役立つ情報



海田町消防団 活動の様子(平成30年7月豪雨)



災害に備えて、
早めの避難を心がけよう！

町花ひまわりPRキャラクター ヒマ太君

 海田町

目次

・ 災害を知る	平成30年7月豪雨 海田町被害	2
	平成30年7月豪雨インタビュー	3
	海田町で発生する自然災害を知る	5
・ 風水害に備える！		6
・ 地震に備える！		10
・ 津波に備える！		11
・ いざというときに備える！（備蓄）		13
・ コミュニケーションで災害に備える！（共助）		15
・ 避難所生活 知っておきたいポイント		16
・ 困ったときに役立つ情報		17

平成30年7月豪雨 海田町被害

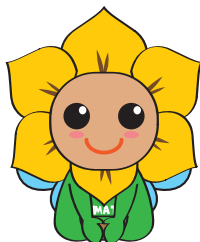
平成30年7月豪雨では、海田町においても土砂災害が発生し、町内の各所で、大きな被害が発生しました。

その記憶を風化させずに、災害に強いまちをつくるため、災害を通じて得た教訓を生かし、住民の皆さんとともに海田町全体で防災力の向上を目指します。



平成30年7月豪雨による被害の様子（令和元年7月現在）

建物被害	全壊	16棟	床上浸水	115棟
	半壊	83棟	床下浸水	195棟
	一部損壊	17棟		
人的被害	死者	3人 ※関連死 2人含む	重傷者4人	軽傷者1人
避難生活者数	最大2,208人			



平成30年7月豪雨インタビュー

平成30年7月豪雨のときの様子、困ったことなど、令和元年10月27日に開催した「福祉保健まつり」に来場された方にお聞きしました。災害の発生に備え、実際の声を確認してみましょう。

避難開始のタイミング



家族から避難するように連絡があったけど、大丈夫だろうと思い避難しませんでした。避難しようと思ったときには、家の裏通りが冠水していて車で避難ができなくなっていました。19時頃に、近所の知人の家が3階建てだったので、頼んで避難させてもらいました。

台風や大雨の際には、事前に気象情報を確認して危険を感じれば早めに避難所へ避難を行うことが重要です。平成30年7月豪雨のように急激に雨が激しくなるような場合には、気付いたときにはすでに外出が危険な場合があります。そのため、近くの高い建物への避難も考えられます。

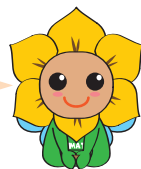


⇒災害発生時の行動は、風水害はP9、地震・津波はP12で確認!



町内会長から避難の呼びかけがあり、自宅の2階に避難しました。不安はありましたけど、持病があるので避難所へ避難するとトイレの設備が整っていないことや、薬の心配があり、自宅の方が慣れているため安心だと思いました。設備が整った避難所があれば避難したいです。

海田町では、ご高齢の方、病気をされている方、乳幼児や妊娠されている方など体調に不安のある方（要配慮者）を、災害時には通常の避難所から、より環境の整っている福祉避難所へ移動していただいています。そのため、災害が発生したら、まずはお近くの避難所へお越しください。



避難所生活



避難所ではプライバシーが確保できなさそうですし、子どもが小さく騒いだり、寝られなかったりするかもしれないので、避難所への避難は躊躇してしまいます。段ボールベッドやプライバシー確保の対策があると安心できます。

海田町では、災害時の協力に関する協定を結んでおり、段ボールベッドなどの物資の供給を要請できることとしています。その他、避難所運営に関するマニュアルにより、避難所における快適な生活環境の確保を進めています。



⇒避難所での生活は、P16で確認!

事前の備え（備蓄）



洪水ハザードマップなどは常に袋に入れ、**すぐに持ち出し可能なように準備**して、定期的に確認をしています。薬なども持ち出し用に準備はしていますが、量が多く持ち出しに困りそうです。

持出品は、ご自身の体調や普段の生活から必要と考えられるものを、持ち運び可能な量で準備しておきましょう。また、ハザードマップについては平素から活用し、避難所や経路など確認しておきましょう。

⇒事前に必要な備え（備蓄）は、P13-14で確認！



地域での助け合い



家の裏を見て側溝があふれてきたので、周囲の方に呼びかけをして、近所の家の2階に避難しました。発災後、家の周りの道路が泥だらけだったので、**近所の人とみんなで掃除**をしました。災害後、近所の皆と避難先、避難ルートを話し合い、実際に歩いてみました。もしものときには**今回の災害と同様に、声掛け**をして逃げるようにしたいです。

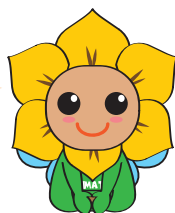
地域にはご高齢の方や小さなお子さんのいる家庭などさまざまな状況の方が暮らしています。中には避難を難しく思われる方もいます。**災害時には地域で協力して助け合い**ましょう。



当日の20時頃、家の前の道路をみると川のような状態で、避難すると危なそうだったので、もしものときには2階に移動すればよいと思いました。そのときは浸水しなかったので、よかったです。**翌日以降、ボランティアセンターに行き、ボランティアに参加しました。**ふだんから福祉センターのボランティアグループに入っており、災害の1週間前に防災講座（人間塾）があり受講していたので、**災害後もボランティア支援ができました。**地区で行われる炊き出しの訓練にも参加しています。

ボランティアにご協力いただきありがとうございました。
海田町では、**防災講座や地域の防災訓練支援**などの活動を行っています。住民のみなさんはぜひご参加ください！

⇒地域での助け合いは、P15で確認！



海田町で発生する自然災害を知る

台風 集中豪雨

- ・ 台風や集中豪雨は、毎年やってきます。近年その規模は大きくなっており、平成30年7月豪雨では甚大な災害が発生しました。

- ・ 町の広い範囲で瀬野川の氾濫による浸水被害や、高潮被害が想定されています。
- ・ 今後も、強い台風、大雨、集中豪雨の発生が予測されます。



土砂災害



- ・ 海田町の多くの場所で、土砂災害に係る警戒区域が指定されています。
- ・ 平成30年7月豪雨においても町内で被害が発生しており、土砂災害への警戒が必要です。

土砂災害ポータルひろしま

検索

地震津波

- ・ 海田町では過去に、地震によって被害を受けており、1905年と2001年の芸予地震では、家屋等への被害が発生しています。

- ・ 広島県による地震被害想定では、南海トラフ巨大地震、安芸灘～伊予灘～豊後水道を震源とする地震で海田町に津波被害が発生すると想定されています。



高潮

- ・ 台風の接近と満潮が重なると、地盤が低い地区では高潮により浸水被害が発生する恐れがあります。
- ・ 海田町においても過去の台風により瀬野川の河口付近で浸水被害が発生しています。

過去に海田町で発生した自然災害

海田町では、明治、昭和、平成にかけて何度も大きな地震に見舞われています。風水害においても、過去の台風で土砂災害や大規模な水害が発生し、町内に被害をもたらしました。

過去の災害の状況(明治40年7月15日・三迫付近)



風水害に備える!

大雨が発生する前にチェック

台風や大雨のとき、気象情報で発表される雨量や、身近で起こる現象を確認し、早めの行動をとりましょう。

雨の強さと降り方

雨の強さ		屋外の様子	住民に求められる行動
10 ～ 20mm/ 時間	やや強い雨	地面一面が水たまりのようになる。	気象情報を確認し、避難準備を行う。
20 ～ 30mm/ 時間	強い雨	道路が川のようにになる。	
30 ～ 50mm/ 時間	激しい雨		避難がだんだん難しくなる。 浸水が始まる前に避難する。
50 ～ 80mm/ 時間	非常に激しい雨	雨で視界が悪くなり、車の運転は危険となる。	浸水の危険があり屋外避難は危険。 屋内の 2 階以上に避難する。
80mm/ 時間 以上	猛烈な雨		

平成30年7月豪雨時に海田町で観測された1時間降水量のうち最大は69mmでした。30mmを超えると屋外の移動が難しいから注意!



こんな現象に注意

- ・がけからの水が濁る
- ・がけに亀裂が入る
- ・小石がバラバラ落ちてくる
- ・地面にひび割れができる
- ・斜面から水が噴き出す
- ・山鳴りや、石のぶつかりあう音が聞こえる
- ・雨が降り続けているのに、川の水位が下がる
- ・川の水が急に濁ったり流木が混ざりはじめる
- ・沢や井戸の水が濁る
- ・異様な土のにおいがする

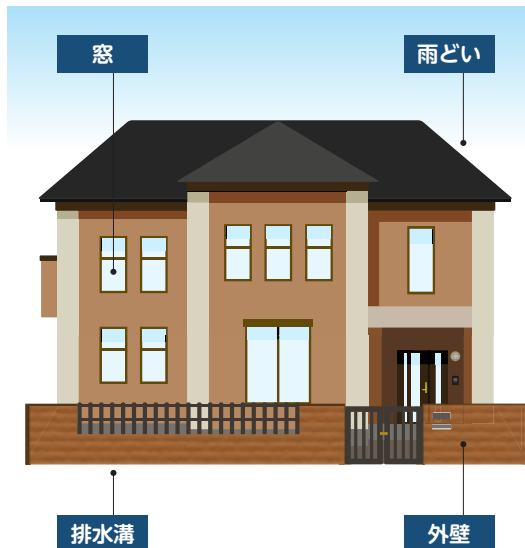


土砂災害が発生する前には前兆現象が起こる場合があるから、前兆現象に気づいたら、斜面や川のそばから直角に離れる、屋外に避難できない場合は、家の2階以上に上がり斜面と反対側に移動するなど山から離れよう!



土砂災害の前触れ

台風がやってくる前に、家の周りの安全チェック



ブロック塀

◎ひび割れなど破損箇所はないか。

屋根

◎ズレ・はがれなど破損箇所はないか。

ベランダ

◎落下や飛散しそうなものはないか。

その他

◎周囲に飛散しそうなもの、倒れそうなものはないか。

高潮が発生する前にチェック

台風の際に潮位が上昇し高潮が発生するおそれがあります。
町が作成しているハザードマップを確認し、高潮に備えましょう。

海田町 高潮ハザードマップ

検索



湾奥部に注意

◎湾奥部では海水が湾外へ逃げにくく、湾内の水位があがり、被害が起こる可能性が高い。

河口部に注意

◎高潮と洪水の両方の危険が重なるおそれがある。

沿岸部の干拓地、埋立地に注意

◎干拓地や埋立地では、台風などの際には高潮などの危険があるとともに、地震時には液状化が起こりやすい場合がある。

P18、19の情報の収集先を確認して、早めに情報を入手する習慣をつけ、自分自身や家族を守ろう！



大雨が降ったら、ここに注意!

前兆現象や気象情報に注意し、早めの避難を心掛けることが重要です。避難所へ避難する立ち退き避難が基本ですが、降雨の状況によっては、外出が危険な場合も考えられます。



早めの避難が重要!
声をかけ合い、助け合い
ながら避難しよう!

避難所への経路だけでなく、自宅近くの安全な高台や高い建物など、日頃から安全な場所を探しておくようにしましょう!



急な増水に注意

- ◎大雨・洪水注意報(警報)が発令されたとき、急な大雨などのとき、集中豪雨の可能性がある。
- ◎すぐに川など水辺の近くから離れる。

冠水に注意

- ◎ひざ上(50cm)以上の冠水、水の流れが速ければ20cm程度で歩行が困難となる。
- ◎車での避難は、少しの冠水でも閉じ込めの可能性もあり危険となる。

山地の盛土造成地にも注意

- ◎斜面が崩れたり土砂が流出する被害が発生することがある。

河川・水路に注意

- ◎河川や水路の位置が不明の場合、外出は危険となる。

地下施設の浸水に注意

- ◎地下駐車場やアンダーパスは、水没するおそれがある。

竜巻が発生したら、ここに注意!

屋内にいるとき

窓の少ない部屋に移動、雨戸・カーテンを閉め、頑丈なテーブル等の下に入る。

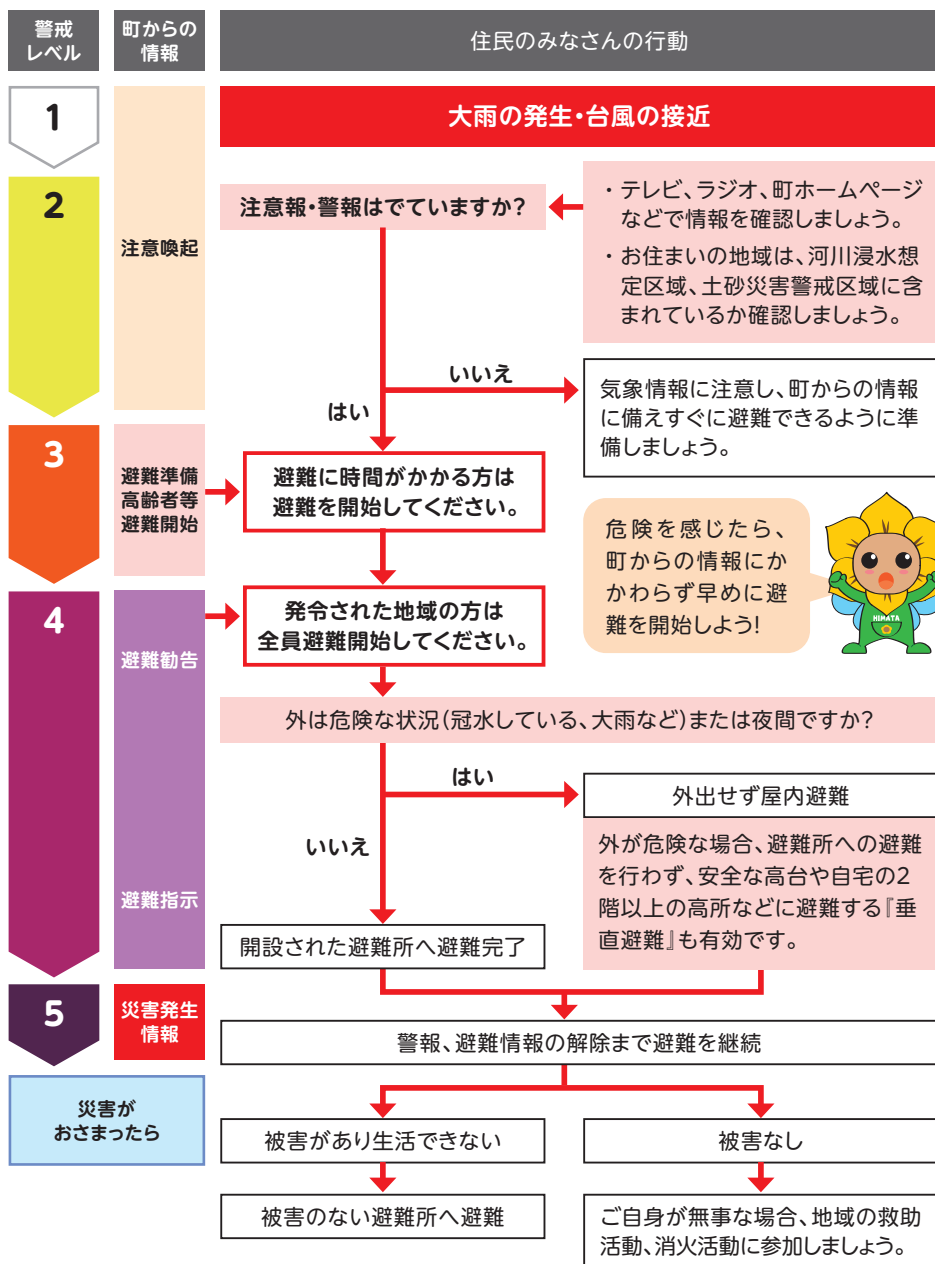
屋外にいるとき

すぐに頑丈な建物に入るか、建物の陰に入り身を小さくする。



確認しよう 避難時の行動(風水害)

町からの情報に、どのような行動をとる必要があるか確認してみましょう。
災害が発生したら、周囲の状況などをよく確認して行動しましょう。



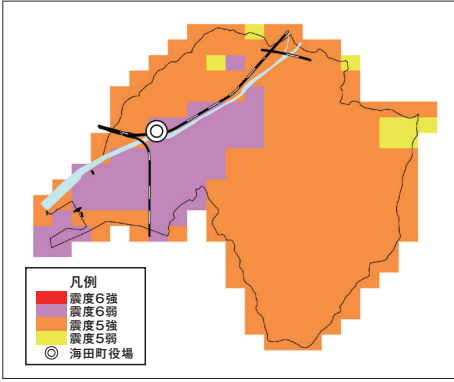
危険を感じたら、町からの情報にかかわらず早めに避難を開始しよう！

地震に備える!

海田町では、南海トラフ巨大地震で最大震度6弱、安芸灘～伊予灘～豊後水道を震源とする地震において震度6強が想定されています。

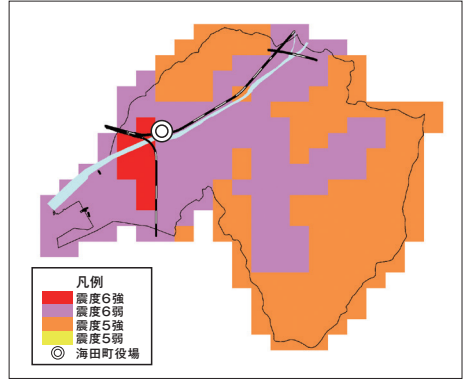
海田町で想定される地震と被害想定

南海トラフ巨大地震



全壊	半壊	死者	津波浸水
1,429 棟	4,347 棟	1,039 人	あり

安芸灘～伊予灘～豊後水道を震源とする地震



全壊	半壊	死者	津波浸水
517 棟	4,036 棟	444 人	あり

- 地震の種類
- 海溝型地震(南海トラフ巨大地震のような地震)
陸地から離れた海底で発生し、津波が発生する可能性がある。
 - 直下型地震(安芸灘～伊予灘～豊後水道を震源とする地震のような地震)
内陸で発生し、断層に近い場所では大きな被害が発生する。

地震が起こる前に安全チェック



ガラスの飛散

- ◎飛散防止フィルムを貼る。
- ◎履物をベッドの近くに用意する。

家具の配置

- ◎家具の向きや配置を工夫する。

家具の固定

- ◎家具が倒れ、ドアをふさぐ可能性がある。
- ◎ベッドや布団の上へ倒れないように固定する・位置を変えるなど工夫する。

家のまわり

- ◎植木鉢など落下のおそれがある物に注意する。
- ◎ブロック塀のひび割れに注意する。



地震が発生したら、ここに注意!

落下物に注意

◎看板、ガラスなど落下物に注意する。

液状化に注意

◎緩んだ地面からマンホールなどが浮き上がり危険となる。

ブロック塀の倒壊に注意、地震後は近寄らない

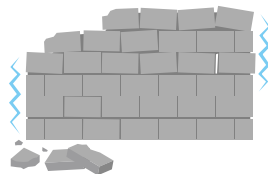
ブロック塀等の点検のチェックリスト

検索

屋外にいるとき

◎運転中は徐々にスピードを下げ、ゆっくりと道路の左側に車を停止する。

◎車を離れるときは、エンジンを切り、キーをつけたままにして、徒歩で避難する。



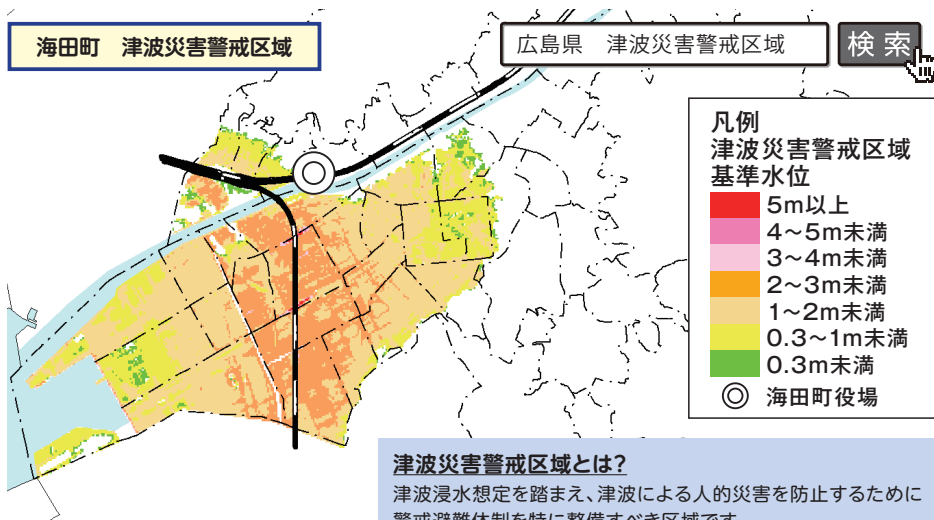
津波に備える!

海田町では、南海トラフ巨大地震によって津波の発生が想定されています。ハザードマップなどよく確認し、津波に備えましょう。

海田町 津波災害警戒区域

広島県 津波災害警戒区域

検索

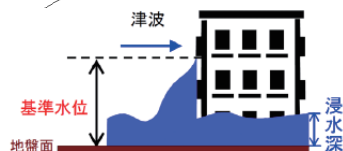


津波災害警戒区域とは?

津波浸水想定を踏まえ、津波による人的災害を防止するために警戒避難体制を特に整備すべき区域です。

基準水位とは?

津波浸水想定に定める浸水深に係る水位に建造物への衝突による津波の水位の上昇を考慮して定める水位です。避難の際の高さの目安とすることができるものです。



津波が発生したら、ここに注意!

徒歩または自転車で避難

◎渋滞や交通事故の発生ですみやかに避難ができない可能性がある。

「より高く、より遠く」避難

◎津波の浸水想定範囲外の山などに避難する。

直ちに河川から離れる

河川・海岸に近づかない

海田町津波・浸水ハザードマップ

検索



ハザードマップで
ご自宅をチェック!



確認しよう 避難時の行動(地震・津波)

地震が発生したら、まずは慌てず身を守る行動をとりましょう。

あらかじめ避難に必要な行動・準備を考えておきましょう。

住民のみなさんの行動

地震発生

あわてず身を守る行動をとってください

津波情報(注意報の発令)はありますか?

はい

南海トラフ巨大地震の津波最大波到達
時間は、246分後です。津波浸水想定区
域から離れ、高台などに避難しましょう。

⇒海田町の津波は、P11で確認!

津波は、一度引いた後も繰り返し襲っ
てきます。注意報が解除されるまで避難を
継続してください。

津波注意報などが解除



ご自身が無事な場合、
地域の救助活動、消火
活動に参加しよう。

姿勢を低く、頭を守り、じっとして揺れが
おさまるのを待ちましょう。
おさまったら慌てず火の始末をして、外へ
出る前に電気ブレーカーを落としましょう。

いいえ

家族や親せき、地域の人の安否を確認し、
協力して避難場所へ避難しましょう。

電気の復旧時に起こる
通電火災に注意!
避難の際はブレーカー
を切りましょう。



自宅被害の確認

被害あり

被害の無い避難所へ
避難する

被害なし

自宅に戻る

いざというときに備える!(備蓄)

災害がおこったときに、すぐに避難できる準備はできていますか？
下のチェックリストには、備えておくべきものの一例を掲載しています。
自分にとって必要なものを準備しておきましょう。

非常持出品の例

●最低限必要なもの

- | | | |
|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 現金 | ☐ 通帳、印鑑 | ☐ 健康保険証 |
| ☐ 免許証 | ☐ 懐中電灯 | ☐ 笛 |

●避難生活のために必要なもの

- ☐飲料水(最低1人1日3リットル×3日分)
- ☐食料(最低3日分。缶詰、レトルト食品など加熱せずたべられるもの)
※飲料水・食料は、冷蔵庫内の食料+ストック(3日分)で1週間分程度の備蓄を推奨
- ☐下着・衣類 ☐タオル・ティッシュ ☐せっけん

●あると困らないもの

- | | | |
|---------------------------------------|------------------------------------|------------------------------|
| ☐ 救急セット | ☐ 常備薬・お薬手帳 | |
| ☐ めがね・コンタクトレンズ | ☐ 予備電池 | ☐ マスク |
| ☐ 手回しラジオ | ☐ モバイルバッテリー | ☐ カップ |

●妊婦・乳幼児のいる家庭

- | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 紙おむつ | ☐ おんぶ紐・だっこ紐 | ☐ おしりふき |
| ☐ 母子健康手帳 | ☐ 授乳ケープ・ブランケット | |
| ☐ お気に入りのおもちゃ | ☐ 哺乳瓶 | ☐ 新生児用品 |
| ☐ 離乳食、おやつ | ☐ 液体ミルク | ☐ 分娩準備品 |
| ☐ マタニティマーク | ☐ その他必要なもの | |

●高齢者・障がい者のいる家庭

- | | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 大人用おむつ | ☐ 着替え | ☐ 健康保険証のコピー |
| ☐ 介護用品 | ☐ 障がい者手帳 | ☐ 常備薬 |
| ☐ 補助具等の予備 | ☐ その他必要なもの | |

普段の生活の中で備蓄をおこないましょう

避難所ではなく自宅で被災生活を送ることも考えられ、自宅へ水や食料を備蓄しておく必要があります。災害用として特別な備蓄をするのではなく、普段のストックを少し多めに買って、使った分をまた買い足すローリングストックで、普段の生活の中で備蓄を行いましょう。

飲料水・食料は、冷蔵庫内の食料
+ストック(3日分)で1週間分程度の
準備をしておきましょう。



ローリングストック



備蓄のポイント

普段から食べ慣れているものを保存

◎加熱不要で道具を使わず開封できるものがよい。

普段の購入にプラス1個で備蓄

分散備蓄が重要

◎家の中の被災に備え、水などは数か所に分散して保存する。

賞味期限を定期的に確認

◎古いものから順に使い、買い足すことで無理なく備蓄を行う。



コミュニケーションで災害に備える! (共助)

まずは家族と話し合しましょう

- ◎どこへ避難するか、何を持って逃げるか、どうやって連絡を取り合うかなど、災害が起こったときの行動について家族で「マイ防災マップ」を作成して話し合う。
- ◎決めた内容は、「災害・避難カード」に書き込み、普段から持ち歩く。



地域の人も話し合しましょう

- ◎災害が起こったら、周囲の住民との協力が重要となる。
- ◎海田町主催の総合防災訓練や、地域主体の防災訓練、自主防災リーダー育成講座へ参加して、地域全体で災害に備える。



要配慮者への思いやり

- ◎高齢者や障がいのある人、乳幼児や妊婦、外国人など、特に配慮を要する人を要配慮者という。
- ◎要配慮者に必要な配慮について知り、災害時には自主防災組織などと協力して要配慮者の支援を行う。

●妊婦・乳幼児のいる家庭

- ・小さな子どもを抱えての避難は危険で、親子ともに大きな不安が伴う。
- ・アレルギーなどにも注意が必要となる。
- ・妊娠中の女性や産後間もない方は、健康面にも配慮が必要となる。

●高齢者

- ・避難に時間がかかる、自力で避難が難しいなどのため避難に不安を感じている場合があり支援が必要となる。
- ・認知症などの場合、状況判断を適切に行うことができない。

●外国人

- ・状況の把握や避難所でのコミュニケーションが難しい。
- ・宗教上の理由から食べることのできないものがある場合がある。

●障がいのある方

- ・災害に気づくことができず、適切な状況判断が困難で、逃げ遅れるおそれがある。
- ・速やかな避難が難しく、状況によりパニックになってしまうおそれがある。

避難所生活 知っておきたいポイント

避難所での生活が長期になる場合、避難者が協力して避難所を運営していくことになります。積極的な避難所運営への参加をお願いします。

役割分担する

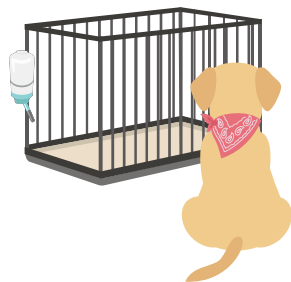
- ◎避難所の運営ルールは自分たちで決め可能な限り役割分担する。
- ◎次のような役割を、それぞれが担い、円滑に避難所を運営する。

- ①総務班
避難所の運営に係る役割
- ②救護・衛生班
医療や介護、衛生に係る役割
- ③食料・物資班
食料及び物資の受け入れ、管理に係る役割



ペットの世話は飼い主の責任

- ◎避難所へ避難する時は、ペットと一緒に避難する同行避難が原則となる。
- ◎様々な人が共同生活を送る避難所では、避難所のルールに従って飼い主が責任をもって世話をを行う。



◎ペットに必要なしつけと健康管理

- ・ケージ等の中に入ることを嫌がらない
- ・人やほかの動物を怖がったり、むやみに吠えたりしない
- ・決められた場所での排泄
- ・各種ワクチン接種や予防
- ・不妊・去勢手術

車中泊ではエコノミークラス症候群に注意

- ◎エコノミークラス症候群に注意し、こまめにストレッチを行う。

要配慮者への配慮が必要

- ◎助け合いながら避難所での生活を送れるよう、お互いに配慮する。



必要な準備は自分自身で！

- ◎支給される食料はアレルギー対応食品ではない場合がある。
- ◎必要な食料、薬を平素から備蓄しておくなど、自分自身に必要な準備をしておく。



困ったときに役立つ情報

役場の主な連絡先

- 緊急の被害情報の通報 など
海田町防災課 082-823-9208
- 災害廃棄物について
海田町環境センター 082-823-4601
- リ災証明の発行
海田町社会福祉課 082-823-9207

町からは防災行政無線や広報車、防災行政ラジオ、町ホームページなどで情報をお知らせいたします。

被災状況により次のような手続きが必要です

- 自宅が被害を受けたら？
 - ・ リ災証明書(被災証明書)の申請を行ってください。リ災証明書(被災証明書)は、被災後生活支援を受けるために必要な証明書となります。
 - ・ 申請の開始については、町からの情報に注意してください。

注意

申請を行う際は、建物の被害状況の写真が必要です。地震なら壊れた箇所、水害なら浸水の跡などの写真的撮影をお願いします。
写真はスマートフォンなど、お手持ちのカメラで、危険の無い範囲で撮影してください。

リ災証明書とは？

被災者生活再建支援金の給付や保険料の減額など各種被災者支援制度を受けるために必要な書類です。町が現地調査を行って発行するもので、「全壊」、「大規模半壊」、「半壊」、「一部損壊」といった区分があります。

被災証明書とは？

被災した事実を証明する書類で、被災場所、被災物件、被災状況の証明として、損害保険会社への申告、銀行融資を受ける際や、勤務先で提出を要する場合に必要です。

- 災害によって発生した廃棄物(災害廃棄物)
 - ・ 災害により、発生したごみは普段のごみと収集の流れが変わる場合があります。

町からの情報 に注意してください。

災害時のごみの例

木くず・浸水した家財(タンス・ふとん など)・家電4品目・瓦・畳 など

留意点 ・ ごみは、必ず分別をお願いします。

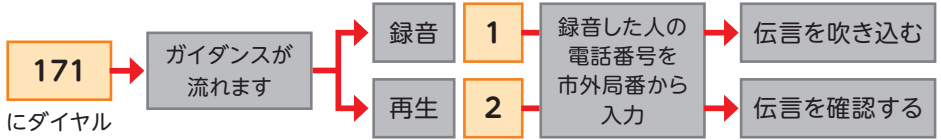
・ 自己搬入が可能な場合は、海田町環境センターへ分別して搬入してください。



災害時の連絡方法

災害用伝言ダイヤル

災害後の安否確認や連絡用に利用してください。



災害時の情報収集

災害時には複数の手段を使って防災情報を入手しましょう。

海田町ホームページ (PC版・スマートフォン版 共通)

海田町ホームページ(PC版・スマートフォン版)では、ハザードマップや気象・災害注意情報など、災害に備える各種情報が確認可能です。普段から確認し、いち早く身を守る行動に繋げてください。

ひと輝く 四季彩のまち かいた



気象・災害注意情報 ※ 海田町ホームページを閲覧する 掲載日：2019年5月31日更新

防災・防犯情報
ハザードマップ
防災情報メール
防災行政無線
(町内放送)

**休日・夜間
当番医**

湖野川水位

気象レーダー

雨量情報

土砂災害危険度情報

海田町防災注意情報
土砂災害警戒区域等
※一部データ作成中

防災カメラ画像

気象・災害注意情報



海田町ホームページ(スマートフォン版)へはQRコードからアクセス可能です。

海田町防災情報メール・防災情報電話

(Kaita Town Disaster Information mail・Telephone)

海田町防災情報メールでは、緊急の避難情報や地域の防災・防火情報等をメールでお知らせいたします。QRコードから登録が可能です。

※海田町防災情報電話のご案内

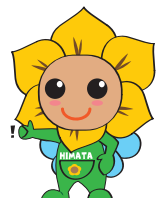
メールを使えない方、町内放送が聞こえにくい方、お持ちでない方には電話やFaxで同じ内容をお伝えできます。希望される方は海田町防災課まで直接ご連絡ください。



日本語



ENGLISH



海田町避難所・避難場所

海田町ホームページから、海田町の避難所を確認できます。

災害時は災害の種別や規模、避難者数等を踏まえ、避難所を開設します。防災情報メール、広報車、防災行政無線、ホームページなどの情報から開設している避難所を確認し避難しましょう。

携帯電話・スマートフォンはこちら→



広島県防災 Web

広島県防災Webでは、県内の土砂災害、洪水、高潮・津波災害、ため池浸水のハザードマップが確認可能です。

また、気象情報、雨量や水位の観測情報のほかに地震情報・津波情報など様々な情報についても入手可能です。

携帯電話・スマートフォンはこちら→



広島 FM

広島FMでは、地震時に緊急地震速報を放送しています。地震だけではなく、その他災害情報、気象情報の入手手段としてもラジオは有効です。



携帯電話・スマートフォンはこちら→



J-anpi (安否情報まとめて検索)

J-anpiでは、災害時に通信キャリアが提供する災害用伝言版情報や、報道機関による安否情報を無料でまとめて確認できるWebサイトです。

携帯電話・スマートフォンはこちら→



防災行政無線・広報車・テレビ など

災害時には海田町からさまざまな方法で情報を発信いたします。災害時にどのような手段で情報を確認するか、普段から確認し、災害時にスムーズな行動が行えるように準備しておきましょう。



防災行政無線 (町内放送) が聞き取りにくい方のために

◆ 海田町防災行政ラジオ

防災行政ラジオを整備しています。放送を自動受信できる他、FM・AMラジオの視聴も可能です。



◆ 防災行政無線自動応答装置

町内放送の内容を聞き直すことができる専用ダイヤルを整備しています。**082-822-2113** へおかけください。

詳しくは、防災課までお問い合わせください。

LINEやTwitterなどSNSも災害時の情報収集手段や連絡手段として有効です。災害発生時に家族・親戚・友人等との連絡が行えるように、さまざまな手段を確保しておきましょう。



わが家の防災メモ

いざという時に備えて、災害時の行動を家族で話し合っておきましょう。

家族が離ればなれに
なったときの集合場所

土砂災害

洪水

高潮

津波

地震

自宅の最寄りの避難所

家族・親戚の連絡先

家族・親戚の名前	携帯番号	職場・学校名	職場・学校名の連絡先

防災メモ
